

2024年度

クリティカルケア認定看護師教育課程
特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）

募 集 要 項



公益社団法人 大阪府看護協会

公益社団法人 大阪府看護協会
クリティカルケア認定看護師教育課程

1. 教育理念

高度・専門分化する医療をはじめ、変化する保健医療福祉環境の中で、特定看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践ができる認定看護師を育成することによって、臨床現場における看護の役割の拡大と、看護ケアの質の向上に寄与する。

2. 教育目的

1. クリティカルケア分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床能力と病態判断能力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる力を育成する。
2. クリティカルケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
3. クリティカルケア分野において、看護職などに対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
4. クリティカルケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

3. 期待される能力

1. あらゆる場で急性期にある患者の症状及び重症度・緊急度に応じて、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、問題の優先順位を迅速に判断し、適切な初期対応を行うことができる。
2. 急性かつ重篤な患者の健康問題をアセスメントし、高い臨床推論力と病態判断力に基づいた重篤化回避及び早期回復に向けた実践を行うことができる。
3. あらゆる場で急性期にある患者と家族に対し、心理・社会状況をアセスメントし、適切な支援を行うことができる。
4. クリティカルケア分野において、役割モデルを示し、看護職への指導を行うことができる。
5. クリティカルケア分野において、看護職等に対し相談対応・支援を行うことができる。
6. クリティカルケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとし、役割を果たすことができる。
7. クリティカルケア分野において、患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。

4. 定員 30名

5. 教育期間 10ヶ月 (2024年4月～2025年1月)

年間スケジュール (予定)

4月上旬	入学式・ガイダンス、 e-ラーニング授業* ¹ (自宅学修)
5月、6月、7月	講義・演習・科目試験：集合教育* ² (大阪府看護協会ナースングアート大阪)
8月下旬～9月中旬	認定 臨地実習
10月上旬～12月上旬	特定行為 臨地実習
12月上旬	統合演習
12月下旬	修了試験
1月末	修了式

6. 教育基準カリキュラム、授業時間数

1. 教科目および時間数

共通科目		専門科目		演習・実習	
臨床病態生理学	40	認定看護分野専門科目		統合演習	15
臨床推論	60	クリティカルケア看護概論	15		
フィジカルアセスメント	60	主要病態とケア	45	臨地実習	150
臨床薬理学	60	患者及び家族の心理・社会的アセスメント	15		
疾病・臨床病態概論	55	救急初期対応技術	45		
医療安全学：医療倫理	15	合併症及び機能低下の予防技術	30		
医療安全学：医療安全管理	15	対象に応じた指導・相談技術	15		
チーム医療論/特定行為実践	30	クリティカルケアにおけるチーム医療	15		
		小計：180時間			
		特定行為研修区分別科目		※特定行為研修区分別科目の臨地実習は、自施設で実施(授業時間数には含まない)	
指導	15	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22		
相談	15	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	39		
看護管理	15	循環動態に係る薬剤投与関連	38		
小計：380時間		小計：99時間			
合計時間数：824時間					

*認定看護師教育基準カリキュラムでは45分を1時間とみなす「みなし時間」を適用している。特定行為研修は60分を1時間とする「実時間」を適用しているが該当時間の時間数は全て「みなし時間」で設定し表記している。

2. 教育形態

- (1) e-ラーニング授業^{※1}：共通科目と特定行為研修区分別科目の講義は、e-ラーニングで学修する。研修生はインターネットに接続が可能なパソコンを各自で準備し、自宅で学修する。
- (2) 集合教育^{※2}は、共通科目と特定行為研修区分別科目の演習・実習、認定看護分野専門科目、科目修了試験を大阪府看護協会ナースングアート大阪で実施する。週5日(月～金)を基本とする。
- (3) 特定行為研修区分別科目の臨地実習は、自施設で行うこととする。自施設で実習を行う利点として、実習中や教育課程修了後においても継続した指導医の指導やサポートのもとで、安全に特定行為の実践ができると考えている。

7. 修了要件

以下の要件をすべて満たす必要がある。

- ① 教育基準カリキュラムで定める全教科目において、各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上の出席がある。
- ② 教育課程の定める各教科目の試験に合格している。
- ③ 教育課程の定める修了試験に合格している。
- ④ 特定行為研修に関する修了判定は、特定行為研修管理委員会の修了判定を得ること。

8. 修了証書の交付

修了要件をすべて満たし、本教育課程の修了を認定された者には修了証書を交付する。また、厚生労働省の特定行為研修修了証が授与される。

2024年度 入学試験要項

1. 募集人数 30名

2. 出願資格

受験申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしていること。

【必須要件】

- (1) 日本国の看護師免許を有する。
- (2) 看護師の免許取得後、通算5年以上（入学時点で可）の実務研修^{注1)}をしている。
- (3) 前号の年数のうち通算3年以上は（入学時点で可）、以下の実務研修をしている。
 - ① 通算3年以上、クリティカルケア部門での看護実績を有すること。
（救急・集中治療部門等。ただし、手術室・NICUは除く）
 - ② 疾病、外傷、手術などにより高度な侵襲を受けた患者の看護を5例以上担当した実績を有すること。〔生命維持装置（人工呼吸器等）を装着した患者の看護を1例以上含む〕
 - ③ 現在、クリティカルケア部門で勤務していることが望ましい。
 - ④ 救急蘇生（二次救命処置等）に関する知識・技術を有することが望ましい。

^{注1)}実務研修とは、看護実務経験を意味する。2007年7月に厚生労働省によって認定看護師が専門性の広告を認可された際、認定看護師の要件に実務研修という表現を使用することが決定された。

【留意点】

- (1) 研修期間中、皆勤できるかどうかを、所属長とも十分検討できていること。
- (2) 各科目は、履修すべき時間数の5分の4以上の出席が必要である。また、授業時間以外の多くの時間を授業の予習・復習、レポート提出、試験準備などに費やす必要がある。
- (3) e-ラーニング授業期間は、毎日取り組める環境が必要である。
- (4) 特定行為研修区分別科目の臨地実習は、自施設実習であることを所属長が認識していること。
自施設で実習できないときは、相談すること。
- (5) 特定行為研修の修了者が当教育課程を出願する際、所定の手続きを得て当会が認めた場合には、教育課程の一部を履修したものとみなす。なお、履修免除の対象科目は特定行為研修の「共通科目」^{注2)}及び「栄養及び水分管理に係る薬剤投与に関連」のみとする。

^{注2)} 認定看護師教育課程基準カリキュラムの共通科目（「指導」、「相談」、「看護管理」）を除く

3. 出願手続

募集要項入手方法

ホームページの「2024年度 クリティカルケア認定看護師教育課程 特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程）募集要項」から必要書類をダウンロードしてください。

<http://www.osaka-kangokyokai.or.jp>

願書受付期間 2023年9月12日（火）～2023年9月29日（金）17時必着

入学試験出願書類

書式に基づきご記入ください。記載不十分の場合は受理できませんので、ご注意ください。

- ① 入学願書（様式1）
- ② 履歴書（様式2）
- ③ 実務研修報告書 1. 実務研修施設歴（様式3）
- ④ 実務研修報告書 2. 認定看護分野における実務研修施設の概要（様式4）
- ⑤ 実務研修報告書 3. 学会および研修会等の実績・志望動機（様式5）
- ⑥ 勤務証明書（様式6）→看護部長あるいは人事課で作成
- ⑦ 推薦書（様式7）→看護部長あるいは同等職位の所属長が作成し、厳封したもの
- ⑧ クリティカルケア事例要約（様式8）
- ⑨ 写真票および受験票（様式9）
- ⑩ 入学検定料振込通知 受領証のコピーを様式9に貼付
- ⑪ 入学試験出願書類確認用紙（様式10）

- ⑫ 看護師免許証の写し（A4版縮小コピー） 1部
- ⑬ 受験票郵送用封筒、可否通知郵送用封筒（定型120×235mm 404円分切手貼付 住所・氏名明記）
- ⑭ 特定行為研修修了者：特定行為研修修了証書のコピー 1部

※個人情報の取り扱い：出願にあたって提供された氏名、住所その他の個人情報については、本教育課程における選考試験（出願処理、選考実施）、合格発表ならびに入学手続など、これらに付随する業務においてのみ利用します。

入学検定料 55,000円(税込)

郵便局の払込取扱票に、受験課程名、受験者氏名、勤務先および入学検定料と明記し、振込みの上、受領証のコピーを提出（様式9に貼付）してください。

【振込先】 口座番号：00930-9-162721

加入者名：公益社団法人 大阪府看護協会

*既納の入学検定料は原則として返還できませんので、あらかじめご了承ください。

願書提出方法

郵送のみ。封筒に宛名を明記し、簡易書留で下記まで郵送してください。

〒536-0014 大阪市城東区鳴野西2丁目5番25号
 公益社団法人 大阪府看護協会 教育研修部
 認定看護師教育課程（クリティカルケア） 入試係

受験票の発行

提出書類一式を審査し、受験が認められた方には、受験票を郵送します。
 10月27日（金）までに届かない方は、入試係へご連絡ください。

4. 入学試験日程と会場

(1) 実施日

2023年11月11日（土）

(2) 試験科目及び実施時間

	時間	試験科目
筆記試験	9：15～12：00	小論文 専門科目
面接	13：00～	個人面接

※面接は原則、受験番号順とします。

(3) 試験会場

公益社団法人 大阪府看護協会ナースングアート大阪 [TEL:06-6964-5550](tel:06-6964-5550)
 大阪市城東区鳴野西2丁目5番25号

(地図は、ホームページ<http://www.osaka-kangokyokai.or.jp>のトップ画面より案内をご参照ください)

(4) 当日持参物品

受験票、筆記用具

(5) 感染対策

各自マスクを装着していただきますようお願いいたします。

入学試験当日は、自宅で体温測定を実施の上、ご来館いただきますようお願いいたします。また、発熱や体調不良などの症状がある方の来館は、お断りいたします。入学試験の追試験は実施いたしません。

5. 入学試験の出題形式について

- (1) 小論文
 - ・文章力、看護についての考え方、論理的思考を問う。
- (2) 専門科目（客観式問題・状況設定問題）
 - ・専門分野の基礎的知識と専門的知識を問う。
 - ・問題を判読・判断し、アセスメントできる能力と、適切な実践方法を展開する能力を問う
- (3) 面接
 - ・入学の志望理由などを問う。

6. 選抜方法及び選考基準

書類審査、筆記試験（小論文・専門科目問題）、面接試験の内容を総合的に判定し選抜する。

7. 合格発表

2023年11月17日(金)に合格者の受験番号を公益社団法人 大阪府看護協会ホームページに掲載する。
また同日、結果通知を郵送する。
合格発表についての電話やFAXによる照会は一切受け付けない。

8. 情報の開示

受験者本人より開示請求があった場合は、不合格者に限り受験者本人であることを確認の上、入学試験の総合得点（得点/200点）を開示する。

情報開示を希望される方は下記へ連絡し依頼すること。

情報開示期間：試験結果発表後、1か月以内

TEL：06-6964-5550（大阪府看護協会教育研修部 認定看護師教育課程事務局）

※土曜・日曜・祝日を除く9：00～16：50

9. 入学手続

- (1) 入学手続きについては、合格通知時にご案内します。
- (2) 納付金 *会員とは、日本看護協会会員を指す

入学金	会員 55,000円(税込)	非会員 82,500円(税込)
授業料	会員 880,000円(税込)	非会員 1,320,000円(税込)
特定行為研修修了者授業料	会員 495,000円(税込)	非会員 742,500円(税込)

*特定行為の臨地実習が他施設実習の方は特定行為臨地実習費：110,000円が別途必要

- ① 納付金は一括全納とする。ただし、事情により分割納入を認めることがある。
分割納入を希望される方は、入学手続き時に問い合わせること。
- ② 一旦納めた納付金は、原則として返還できない。

- (3) その他の経費
実習を含め本課程受講に係る図書費、交通費、宿泊費などは自己負担となる。

10. 研修生への支援制度

- (1) 奨学金制度
公益社団法人 日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」制度を活用することができます。
(詳細は<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/>参照)

問合せ先：公益社団法人 大阪府看護協会 教育研修部
認定看護師教育課程（クリティカルケア） 入試係
TEL：06-6964-5550 FAX：06-6964-5551